

▲「山の日」記念全国大会 in 那須▼

本番前にレセプション

大会成功へ親睦深める

県内外から
那須に133人

第2回「山の日」記念全国大会本番前日の10日、那須町高久丙のホテルエピナール那須でレセプションが開かれた。県内外の関係者133人が出席し、地場産食材を使った料理や伝統芸能を楽しみながら大会の成功に向けて親睦を深めた。

同大会実行委員会顧問で超党派「山の日」議員連盟会長の衛藤征士郎衆院議員や沖修司林野庁長官、本県選出の国会議員らが出席。宇都宮県木遣保存会がオープニングを飾り、木やり歌を披露して来場者を歓迎した。

衛藤衆院議員の開宴の言葉に続き、同実行委会長の福田富一知事があいさつ。福田知事は「山の日」の意義や本大会の理念に触れ、「皆さんの心のふるさとに」と話した。



握手する福田知事(中央)と平井鳥取県知事(中央右)
＝10日午後、那須町内

と拍手に包まれた。会場のテーブルにはヤシオマスや那須三元豚など特産品を使った数々の料理が並び、出席者は交流しながら舌鼓を打っていた。(宇留野有貴)